



【 自然災害発生時におけるBCP 】

（ V章 自然災害BCPの研修・訓練 ）

PROFILE



株式会社ケアモンスター

代表取締役 田中 大悟

社会福祉士・介護支援専門員



職歴

1998年 医療法人 整形外科病院 MSW (名古屋市)
(22-28歳) 老人保健施設 支援相談員 (老健施設: 2施設の開設に関わる)
(28-30歳) 居宅介護支援事業所 管理者 兼 介護支援専門員

2006年 社会福祉法人 特別養護老人ホーム (石川県小松市)
(30-31歳) 経営企画室: 生活相談員 兼 介護支援専門員

2007年 医療法人 脳神経外科病院 (石川県金沢市)
(31-35歳) 地域連携室 主任 MSW / 居宅介護支援事業所 介護支援専門員 兼務
地域連携室の立上 / 退院支援・退院調整 / 病診連・病病連窓口 (紹介状管理・データ化)
回復期病棟立上げ / 病院機能評価対応 /
ベッドコントロール (医師の入退院の予定と実績のデータ化) / 医療経営を学ぶ

2011年 医療法人 小規模診療所 理事 / MS法人 取締役 (石川県小松市)
(35-38歳)
小規模診療所を中心とした地域包括ケアシステムの構築をテーマに下記介護事業の開設・運営を行う
住宅型有料老人ホーム: 3事業 / 訪問介護: 1事業 / 居宅介護支援事業: 1事業
通所リハビリ: 1事業 / 訪問看護: 1事業 / 訪問リハビリ: 1事業 / 通所介護: 7事業
認知症共同生活介護: 1事業

2014年 合同会社JAPAN UNITED HOME CARE 設立
(38歳~) たなかだいご介護・福祉相談室 開設 (独立型社会福祉士事務所)
居宅介護支援事業所の運営・コンサル事業・セミナー事業

2018年11月 株式会社ケアモンスター 代表取締役 (社名変更)
今の福祉事業の概念を壊しながら、「新しい価値」と「新しい仕組み」を創造する！！

2012年09月 (石川県) 加賀脳卒中地域連携協議会 理事

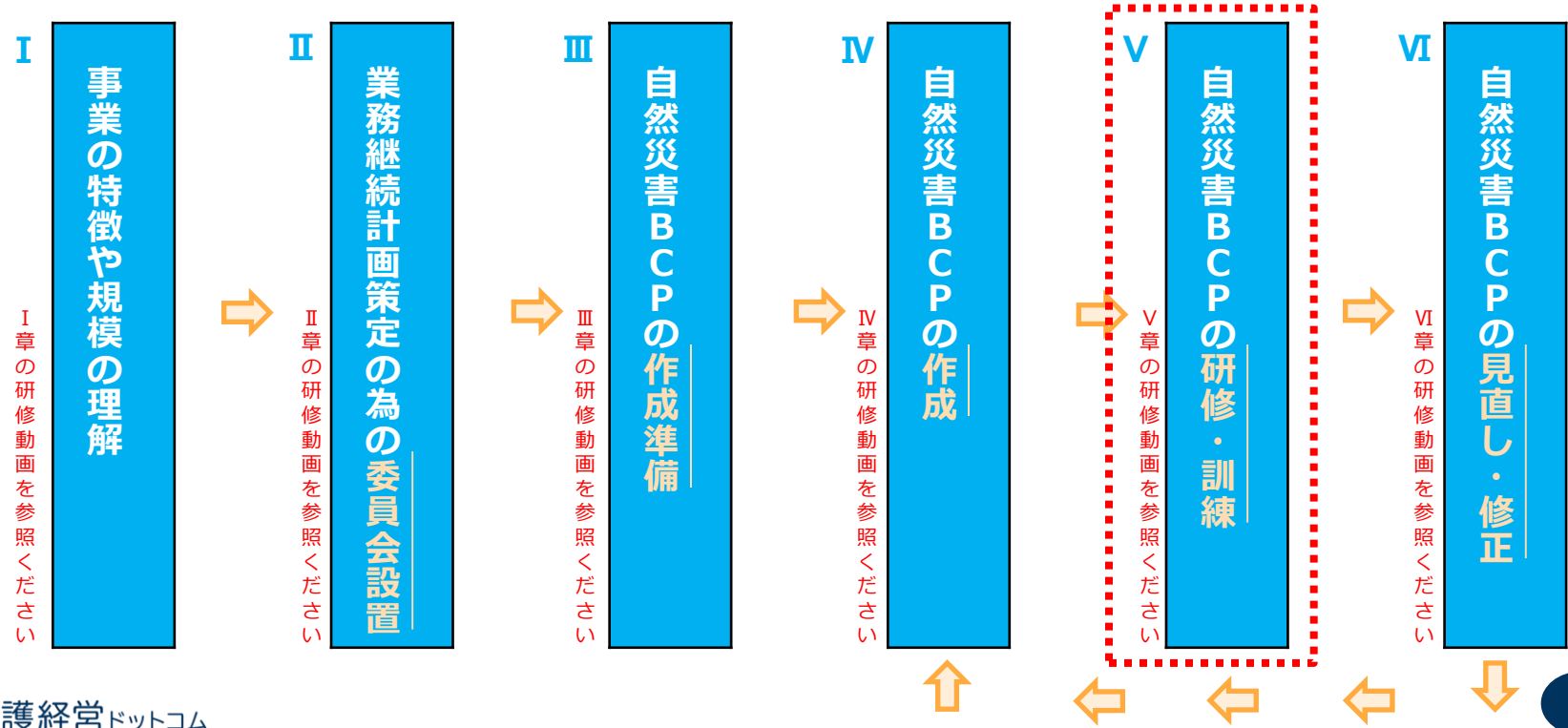
2013年12月 日本介護福祉経営人材教育協会 北信越支部 理事

2017年03月 日本デイサービス協会 監事

著書**2017年1月** 介護施設での生活相談員の仕事 (ナツメ社)

はじめに

事業継続マネジメントにおけるPDCAサイクルのイメージ



目次構成

はじめに	03
目次構成	04
1. 研修・訓練の実施	05
(1)研修・訓練に関するリールの理解	
(2)研修の実施	
(3)訓練（シミュレーション）の実施	
2. 研修・訓練の振り返り	13
(1)研修の振り返り	
(2)訓練（シミュレーション）の振り返り	
3. 研修・訓練の振り返り報告	16
(1)研修・訓練の振り返りからの報告	
おわりに	18

1. 研修・訓練の実施

自然災害発生時におけるBCP：V章 自然災害BCPの研修・訓練

1. 研修・訓練の実施

(1)：研修・訓練に関するルールの理解

- ・ **BCPは、作成するだけでは実効性があるとは言えません。**
- ・ 危機発生時においても迅速に行動が出来るよう、関係者に周知し、平時から研修、訓練を行う必要があります。
- ・ また、**最新の知見等を踏まえ、定期的に見直すことも重要です。**

【基準省令】

- ・ 従業員に対し、業務継続計画について周知するとともに、必要な**研修及び訓練を定期的**に実施しなければならない。

【解釈通知】

- ・ **研修の内容は**、感染症及び災害に係る業務継続計画の具体的内容を職員間に共有するとともに、平常時の対応の必要性や、緊急時の対応にかかる理解の励行を行うものとする。
- ・ 職員教育を組織的に浸透させていくために、**定期的（年1回以上<施設サービスは年2回以上>）**な教育を実施するとともに、新規採用時には別に研修を実施することが望ましい。
- ・ また、**研修の実施内容についても記録**すること。
- ・ なお、感染症の業務継続計画に係る研修については、感染症の予防及びまん延の防止のための研修と一体的に実施することも差し支えない。
- ・ **訓練（シミュレーション）**においては、感染症や災害が発生した場合において迅速に行動できるよう、業務継続計画に基づき、事業所内の役割分担の確認、感染症や災害が発生した場合に実践するケアの演習等を**定期的（年1回以上<施設サービスは年2回以上>）**に実施するものとする。
- ・ なお、感染症の業務継続計画に係る訓練については、感染症の予防及びまん延の防止のための訓練と一体的に実施することも差し支えない。
- ・ 訓練の実施は、机上を含めその実施手法は問わないものの、机上及び実地で実施するものを適切に組み合わせながら実施することが適切である。

※ 居宅介護支援事業所における：業務継続計画の策定、研修及び訓練の実施については、基準第19条の2に基づき事業所に実施が求められるものであるが、他のサービス事業者との連携等により行うことも差し支えない。

1. 研修・訓練の実施

(2)：研修の実施：①厚労省研修動画の活用

The screenshot shows the official website of the Ministry of Health, Labour and Welfare (MHLW). The page title is "介護施設・事業所における業務継続計画（BCP）作成支援に関する研修" (Training on Business Continuity Planning (BCP) for Care Facilities and Business Sites). The page content includes a table of video topics and a list of target service types.

総論	新型コロナウイルス感染症編	自然災害編
1：BCPとは	2：共通事項 3：入所系 4：通所系 5：訪問系	6：共通事項（概要編） 7：共通事項 8：通所サービス固有事項 9：訪問サービス固有事項 10：居宅介護支援サービス固有事項

※項目をクリックするとページ内の動画に移動します。

<介護サービス類型毎の対象項目>

- ・入所系サービス：1，2，3，(6)，7
- ・通所系サービス：1，2，4，(6)，7，8
- ・訪問系サービス：1，2，5，(6)，7，9
- ・居宅介護支援サービス：1，2，5，(6)，7，10

※「6：共通事項（概要編）」は、「7：共通事項」の内容を、簡潔にまとめたものです。

再生リスト

← 介護施設・事業所における業務継続計画（BCP）作成支援に関する研修

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/kaigo_koureisha/douga_00002.html

- ①厚労省研修動画：BCPとは
<https://www.youtube.com/watch?v=KNNmN8Y998A>
- ②厚労省研修動画：共通事項（概要編）
<https://www.youtube.com/watch?v=9ub44AH8Yoc>
- ③厚労省研修動画：共通事項
<https://www.youtube.com/watch?v=QGovUJA0sIM>
- ④厚労省研修動画：通所サービス固有事項
<https://www.youtube.com/watch?v=XbJCHhqmcog>
- ⑤厚労省研修動画：訪問サービス固有事項
https://www.youtube.com/watch?v=AGJkMvC_TZE
- ⑥厚労省研修動画：居宅介護支援サービス固有事項
<https://www.youtube.com/watch?v=PZIcc69crls>

年に1回以上の研修やシミュレーションとありますが、これは年に**最低1回という意味ではありません！**

下記のあるべき姿への研修設計が重要になってきます！

- ・業務継続計画の具体的内容を職員間で共有できている姿
- ・災害発生時などにおいて、迅速に行動できる姿
- ・事業所内の役割分担や実践するケアを理解できている姿

1. 研修・訓練の実施

(2)：研修の実施：②自社で取り決めしたのBCPの内容の周知に関する研修

自社で取り決めしておくべき内容とその周知の為の研修として

「平常時の対応」と「緊急時の対応」などの、周知の為の研修が考えられます。

【研修のカリキュラムの例】

周知する為の研修企画と
実施の手順イメージ

- ①作成したBCPを周知する為の
研修カリキュラムを設定する
- ②研修スケジュールを立てる
- ③研修を実施する

1-1. 平常時の対応	2-1. 緊急時の対応
(1) 建物・設備の安全対策の理解 (2) 電気が止まった場合の対策の理解 (3) ガスが止まった場合の対策の理解 (4) 水道が止まった場合の対策の理解 (5) 通信が麻痺した場合の対策の理解 (6) システムが停止した場合の対策の理解 (7) 衛生面（トイレ等）の対策の理解 (8) 必要品の備蓄の理解 (9) 資金手当ての理解（経営者）	(1) BCP 発動基準の設定と理解 (2) 行動基準の理解 (3) 対応体制の理解 (4) 対応拠点の理解 (5) 安否確認方法の理解 (6) 職員の参集基準の理解 (7) 施設内外での避難場所・避難方法の理解 (8) 重要業務の継続の理解 (9) 職員の管理 (10) 復旧対応への理解
1-2. 平常時の対応【訪問・通所サービス固有事項】	2-2. 緊急時の対応【訪問・通所サービス固有事項】
(1) 【訪問・通所】緊急連絡先の把握 (2) 【訪問・通所】居宅介護支援事業所と連携 (3) 【訪問】利用者宅を訪問中の発災への備え (4) 【訪問】移動中の発災への備え (5) 【訪問・通所】避難方法や避難所に関する情報把握	(1) サービス提供を長期間休止する場合 (2) あらかじめ検討した対応方法に基づく対応
1-3. 災害が予想される場合の対応【訪問・通所サービス固有事項】	
(1) 台風などで甚大な被害が予想される場合	

自然災害発生時におけるBCP：V章 自然災害BCPの研修・訓練

1. 研修・訓練の実施

(2)：研修の実施：②自社で取り決めしたのBCPの内容の周知に関する研修

研修スケジュールを立てる

【BCPの周知の為の研修カリキュラムの例】

1-1. 平常時の対応	
(1)	建物・設備の安全対策の理解
(2)	電気が止まった場合の対策の理解
(3)	ガスが止まった場合の対策の理解
(4)	水道が止まった場合の対策の理解
(5)	通信が麻痺した場合の対策の理解
(6)	システムが停止した場合の対策の理解
(7)	衛生面（トイレ等）の対策の理解
(8)	必要品の備蓄の理解
(9)	資金手当ての理解（経営者）
1-2. 平常時の対応【訪問・通所サービス固有事項】	
(1)	【訪問・通所】緊急連絡先の把握
(2)	【訪問・通所】居宅介護支援事業所と連携
(3)	【訪問】利用者宅を訪問中の発災への備え
(4)	【訪問】移動中の発災への備え
(5)	【訪問・通所】避難方法や避難所に関する情報把握
1-3. 災害が予想される場合の対応【訪問・通所サービス固有事項】	
(1)	台風などで甚大な被害が予想される場合

【年間研修スケジュールのイメージ】

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
●											
●											
●											
●											
●											
●											
●											

1. 研修・訓練の実施

(3)：訓練（シミュレーション）の実施：①机上訓練シナリオを作ったの訓練の実施

自社で取り決めたBCPの内容について机上での訓練をしてみましょう

問1. 震度5の地震が09：30に発生し、
電気とガスが止まりました。

①職員は、どのような行動をとりますか？

【解説】問1. 震度5の地震が09：30に発生し、
電気とガスが止まりました。

- ①職員が適切な行動をとるためには、
下記のことを理解している必要があります。
- (1) 建物・設備の安全対策が理解できている
 - (2) 電気が止まった場合の対策が理解できている
 - (3) ガスが止まった場合の対策が理解できている

1. 研修・訓練の実施

(3)：訓練（シミュレーション）の実施：①机上訓練シナリオを作ったの訓練の実施

自社で取り決めたBCPの内容について机上での訓練をしてみましょう

問2. 震度6の地震が21：00に発生しました。

①職員は、どのような行動をとりますか？

②管理者は、どのような行動をとりますか？

【解説】問2. 震度6の地震が21：00に発生しました。

- ①職員が適切な行動をとるためには、下記のことを理解する必要があります。
- (1) BCP 発動基準が理解できている
 - (2) 行動基準が理解できている
 - (3) 対応体制が理解できている
 - (4) 対応拠点が理解できている
 - (5) 安否確認方法が理解できている
 - (6) 職員の参集基準が理解できている
 - (7) 施設内外での避難場所・避難方法が理解できている
 - (8) 継続すべき重要業務が理解できている
- ②管理者が適切な行動をとるためには、上記のことに加えて下記のことを理解する必要があります。
- (9) 職員の管理（災害時の勤務シフト原則など）
 - (10) 復旧対応への理解

自然災害発生時におけるBCP：V章 自然災害BCPの研修・訓練

1. 研修・訓練の実施

(3)：訓練（シミュレーション）の実施：②実際の体を動かしての訓練の実施

作成したBCPに無理がないか実証する為の訓練企画と実施の手順イメージについて

訓練企画と 実施の手順イメージ

- ① BCP内容を実証する為の
訓練カリキュラムを設定する
- ② 訓練スケジュールを立てる
- ③ 訓練を実施する

実際の災害現場を想定してのシミュレーションを行うことで考えていたことのギャップに気づくことができます！

【訓練カリキュラム項目の例】

1：情報連携の訓練
<ul style="list-style-type: none"> ・ 正確な情報の入手の為の行政との連携シミュレーション ・ 利用者家族との状況連絡シミュレーション ・ 活動記録の記載シミュレーション
2：消火訓練
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地震発生直後直ちに火元の点検、ガス漏れの有無の確認などを行い、発火の防止に万全を期すとともに、発火の際には消火に努める為のシミュレーション
3：電気・ガス・水道が止まった場合の訓練
<ul style="list-style-type: none"> ・ 停電時のシミュレーション ・ ガスがとまった場合のシミュレーション ・ 断水時のシミュレーション：衛生面（トイレ等）対策等
4：通信障害・システム停止時の訓練
<ul style="list-style-type: none"> ・ 通信障害時のシミュレーション ・ システム停止時のシミュレーション ・ 代替手段のテスト等
5：安否確認・避難誘導の訓練
<ul style="list-style-type: none"> ・ 安否確認（事業所内・事業所外）のシミュレーション ・ 事業所内での避難誘導のシミュレーション ・ 避難所等事業所外への避難誘導のシミュレーション
6：応急物資の確保等に関する訓練
<ul style="list-style-type: none"> ・ 食料、飲料水などの確保のシミュレーション ・ 生活用品などの確保のシミュレーション ・ 炊きだしや飲料水の配布のシミュレーション
7：救護訓練
<ul style="list-style-type: none"> ・ 負傷者の救出シミュレーション ・ 応急手当のシミュレーション ・ 病院などへの搬送シミュレーション
9：地域連携の訓練
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域住民や近隣の福祉施設と共同した救護活動のシミュレーション ・ ボランティア受け入れのシミュレーション ・ ハザードマップに対応したシミュレーション

【年間研修スケジュールのイメージ】

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	●										
		●									
				●							
						●					
							●				
								●			
									●		
										●	
											●

2. 研修・訓練の振り返り

2. 研修・訓練の振り返り

(1) 研修の振り返り

頭の中で計画したことを実際に実行してみると、「食い違いがある」。

【問題点や改善点などの意見のヒアリングシートのサンプル】

問題点や改善点などの意見を聴収する為の手順イメージ

- ①研修項目をBCPに紐づけし明確にしておく
- ②BCP項目に紐づけた形で問題点や改善点等の意見を聴収する
- ③問題点や改善点等の意見を記録する

1-1. 平常時の対応
(1) 建物・設備の安全対策の理解
(2) 電気が止まった場合の対策の理解
(3) ガスが止まった場合の対策の理解
(4) 水道が止まった場合の対策の理解
(5) 通信が麻痺した場合の対策の理解
(6) システムが停止した場合の対策の理解
(7) 衛生面（トイレ等）の対策の理解
(8) 必要品の備蓄の理解
(9) 資金手当の理解（経営者）
1-2. 平常時の対応【訪問・通所サービス固有事項】
(1) 【訪問・通所】緊急連絡先の把握
(2) 【訪問・通所】居宅介護支援事業所と連携
(3) 【訪問】利用者宅を訪問中の発災への備え
(4) 【訪問】移動中の発災への備え
(5) 【訪問・通所】避難方法や避難所に関する情報把握

問題点や改善点などの意見
医療機器の人工呼吸器と医療機器の喀痰吸引機器の使用に関して自家発電機：400Kw x 8 時間使用可能とあるが、8時間経過した後は、どのように対応すべきなのか？
問題点や改善点などの意見

2. 研修・訓練の振り返り

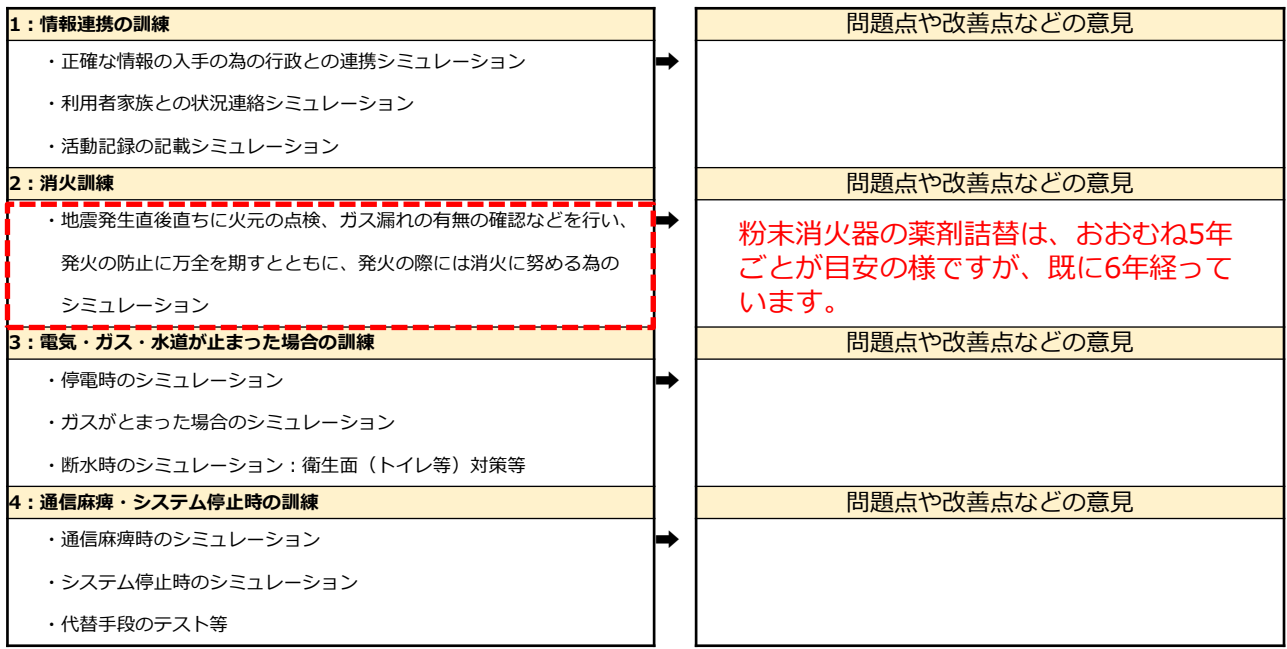
(2) 訓練（シミュレーション）の振り返り

頭の中で計画したことを実際に実行してみると、「食い違いがある」。

【問題点や改善点などの意見のヒアリングシートのサンプル】

問題点や改善点などの意見を聴収する為の手順イメージ

- ① 訓練項目をBCPに紐づけし明確にしておく
- ② BCP項目に紐づけた形で問題点や改善点等の意見を聴収する
- ③ 問題点や改善点等の意見を記録する



粉末消火器の薬剤詰替は、おおむね5年ごとが目安の様ですが、既に6年経っています。

3. 研修・訓練の振り返り報告

3. 研修・訓練の振り返り報告

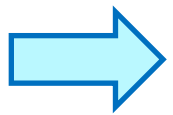
(1) 研修・訓練の振り返りからの報告

BCP委員会に報告し計画書をバージョンアップさせる！

【問題点や改善点などの意見のヒアリングシートのサンプル1】

1-1. 平常時の対応	問題点や改善点などの意見
<ul style="list-style-type: none"> (1) 建物・設備の安全対策の理解 (2) 電気が止まった場合の対策の理解 (3) ガスが止まった場合の対策の理解 (4) 水漏れが止まった場合の対策の理解 (5) 通信が遮断された場合の対策の理解 (6) システムが停止した場合の対策の理解 (7) 衛生面（トイレ等）の対策の理解 (8) 必要品の備蓄の理解 (9) 調査手当ての理解（経理者） 	<p>医療機器の人工呼吸器と医療機器の喀痰吸引機器の使用に関して自家発電機：400Kw x 8時間使用可能。とあるが、8時間経過した後は、どのように対応すべきなのか？</p>
1-2. 平常時の対応（訪問・通所サービス関係事項）	問題点や改善点などの意見
<ul style="list-style-type: none"> (1) 【訪問・通所】緊急連絡先の把握 (2) 【訪問・通所】居宅介護支援事業所との連携 (3) 【訪問】利用者を訪問中の緊急への備え (4) 【訪問】移動中の緊急への備え (5) 【訪問・通所】避難方法や避難所に関する情報把握 	

周知の為の研修から、問題点や改善点などの意見



**BCP委員会に報告し
BCPをバージョンアップ！**

【問題点や改善点などの意見のヒアリングシートのサンプル2】

1: 情報連携の訓練	問題点や改善点などの意見
<ul style="list-style-type: none"> 正確な情報の入手の為の行状との連携シミュレーション 利用者家族との状況連絡シミュレーション 活動記録の記載シミュレーション 	
2: 消火訓練	問題点や改善点などの意見
<ul style="list-style-type: none"> 地震発生直後直ちに火災の発生、ガス漏れの有無の確認などを行い、火災の防止に万全を期するとともに、火災の際には消火に努める為のシミュレーション 	<p>粉末消火器の薬剤詰替は、おおむね5年ごとが目安の様ですが、既に6年経っています。</p>
3: 電気・ガス・水道が止まった場合の訓練	問題点や改善点などの意見
<ul style="list-style-type: none"> 停電時のシミュレーション ガスが止まった場合のシミュレーション 漏水時のシミュレーション：衛生面（トイレ等）対策等 	
4: 通信遮断・システム停止時の訓練	問題点や改善点などの意見
<ul style="list-style-type: none"> 通信遮断時のシミュレーション システム停止時のシミュレーション 代替手段のテスト等 	

訓練の実施から、問題点や改善点などの意見

おわりに

今回は、【自然災害BCPの研修・訓練】として、

- ：研修の実施
 - ：訓練（シミュレーション）の実施
 - ：研修・訓練（シミュレーション）の振り返り
- の実施の例についてお話をさせていただきました。

また、こちらの研修動画のほかに、BCPの作成に向け

- ：I章 事業の特徴や規模を理解する
 - ：II章 業務継続計画策定の為の委員会を設置
 - ：III章 自然災害BCPの作成準備（BCPの理解編）
 - ：IV章 自然災害BCPの作成
 - ：VI章 自然災害BCPの見直し・修正
- の研修動画もご用意しております。

ご視聴ありがとうございました